

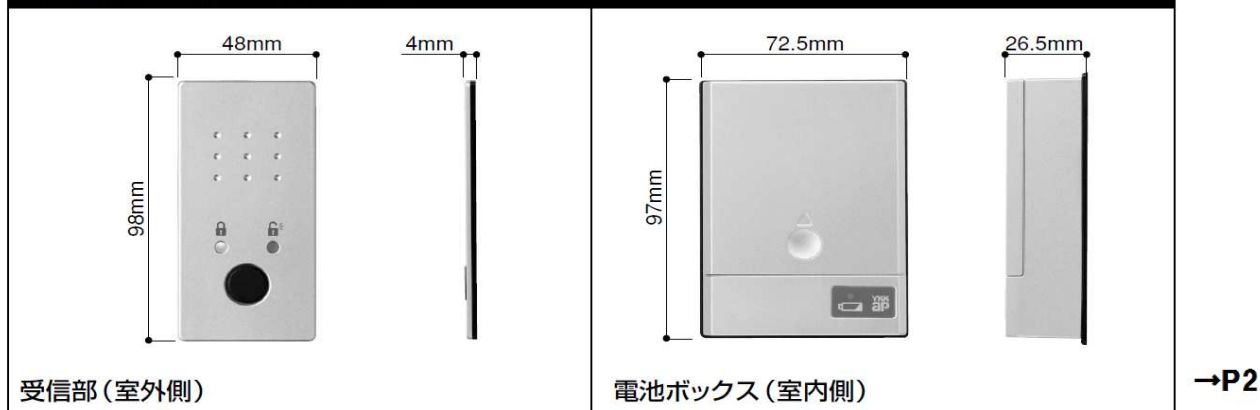
追加登録説明書 カードキー・シールキー

HHW12-008PC
16年4月発行

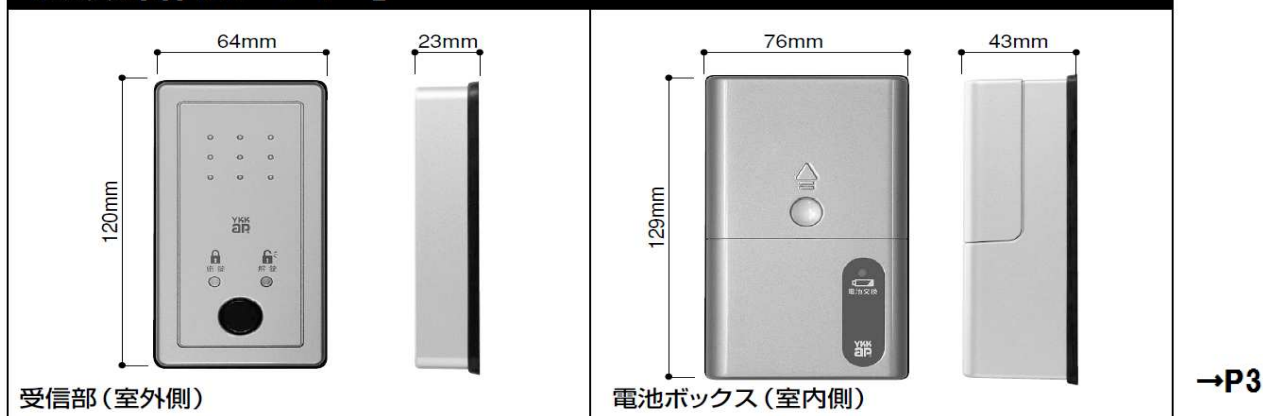


■ 本体「ピタットキー」・「カードキー」・「スマートコントロールキー」の見分け方

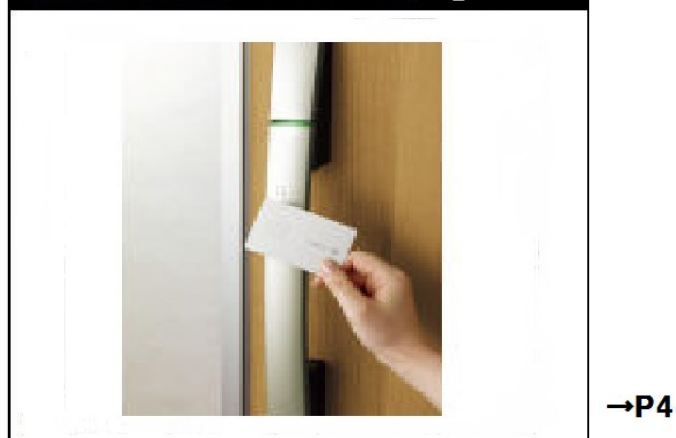
電気錠本体「ピタットキー」



電気錠本体「カードキー」



電気錠「スマートコントロールキー」



ご注意

しっかりと部品が取付いていること、操作や作動に不具合がないか確認をしてください。
交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。

追加登録説明書 カードキー・シールキー

HHW12-008PC
16年4月発行



●ご用意いただくもの：プラスドライバー

注意

- ・1枚目の登録を行うと過去に登録したデータは全て消去されます。再登録の際は、全てのカードキー・シールキーの再登録を行ってください。
- ・不測の事態に備えて、登録・消去時は、必ず鍵も携帯してください。

登録方法(電気錠本体がピタットキーの場合)

①制御ユニットのフロントのねじをはずし、フロントを取りはずしてください。(図1)

②登録ボタン(中央部のゴム部)を押し続けてください。
登録ボタンを押し続けている間、アウターユニットの赤ランプが点灯し、登録モードに入ります。(図2)

③リーダー部にピタットキーをかざしてください。
登録OKの場合、ピー!と音が鳴り、緑ランプが2秒間点灯します。(図3)

お願い

かざす際は、登録ボタンを押し続けた状態で行ってください。

④最初のピタットキー登録後、10秒以内(赤ランプが点灯している)に再度登録ボタンを押しながら、まだ登録していないピタットキーをかざすと次のピタットキーが登録できます。

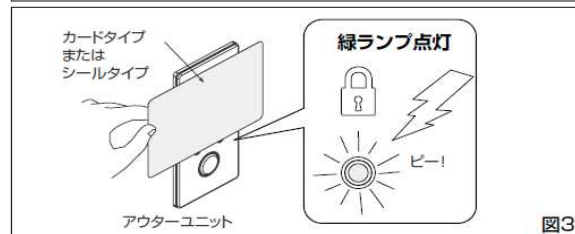
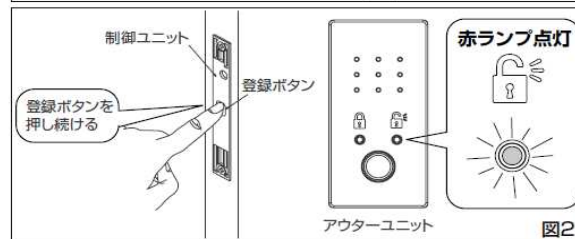
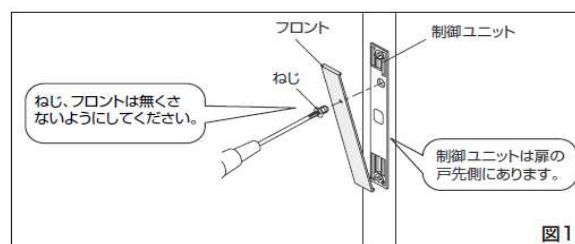
⑤④を繰り返してお手持ちのピタットキーを全て登録してください。最大20枚まで登録できます。

※すでに登録済のピタットキーを登録しようするとピーピー

ピー!(3回)とエラー音が鳴り、緑ランプが3秒間点滅します。
※21枚目を登録しようするとピーピーピー!(3回)とエラー音が鳴り、赤ランプが3秒間点滅します。

※後で追加登録を行う場合は、全てのピタットキーの再登録が必要です。

⑥登録ボタンを離すと、10秒後に赤ランプが消灯し、登録モードは終了します。



ご注意

しっかりと部品が取付いていること、操作や作動に不具合がないか確認をしてください。
交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。

追加登録説明書 カードキー・シールキー

HHW12-008PC
16年4月発行



●ご用意いただくもの：プラスドライバー

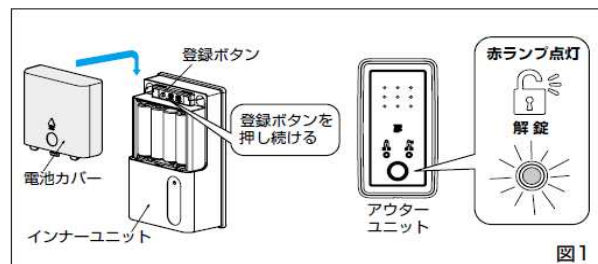
注意

- ・1枚目の登録を行うと過去に登録したデータは全て消去されます。再登録の際は、全てのカードキー・シールキーの再登録を行ってください。
- ・不測の事態に備えて、登録・消去時は、必ず鍵も携帯してください。

登録方法（電気錠本体がカードキーの場合）

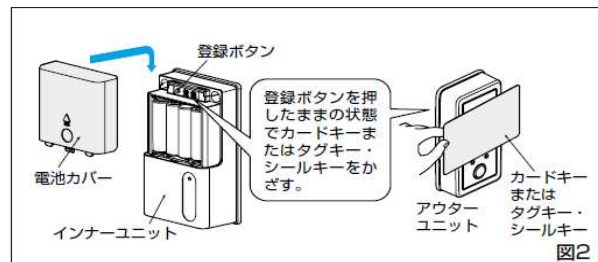
- ①インナーユニットの電池カバーをはずし、登録ボタンを押し続けてください。登録ボタンを押し続けている間、アウターユニットの赤ランプが点灯し、登録モードに入ります。（図1）

注意 すべてのカードキー・タグキー・シールキーの登録が終了するまで、登録スイッチを押したままにしてください。



- ②①の赤ランプが点灯している間にアウターユニットのリーダ一部に登録済のカードキーまたはタグキーをかざしてください。（図2）

※かざす際は、登録ボタンを押したままの状態で行ってください。



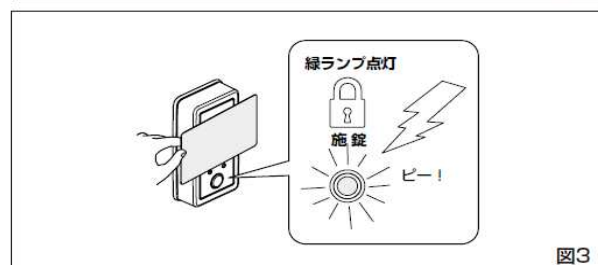
※登録OKの場合、ピー！と音が鳴り、緑ランプが2秒間点灯します。

- ③次に登録するカードキー・タグキー・シールキーも②を繰り返すことで最大20枚まで登録できます。

・すでに登録済のカードキーまたはタグキー・シールキーを登録しようとするときピーピーピー！（3回）とエラー音が鳴り、緑ランプが3秒点滅します。

・21枚目を登録しようとするときピーピーピー！（3回）とエラー音が鳴り、赤ランプが3秒点滅します。

- ④登録ボタンを離すと、10秒後に赤ランプが消灯し、登録モードは終了します。



ご注意

しっかりと部品が取付いていること、操作や作動に不具合がないか確認をしてください。
交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。

追加登録説明書 スマートドア 電気錠スマートコントロールキー

HHW12-008PC
16年4月発行



注意

・1枚目の登録を行うと過去に登録したデータは全て消去されます。再登録の際は、全てのカードキー・シールキーの再登録を行ってください。

■ 用意するもの

登録する全てのビタットKey(カード/シール)、非常用力ギ1本、⊕ドライバー

ビタットKey(カード)

ビタットKey(シール)

非常用力ギ



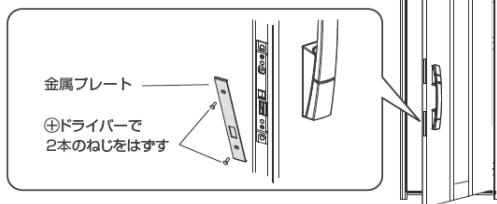
⊕ドライバー

※ カード/シールキーでの施・解錠が出来なくなった場合に必要です。

ビタットKey(カード/シール)の登録は、必ず非常用力ギを携帯して行ってください。

■ 登録準備

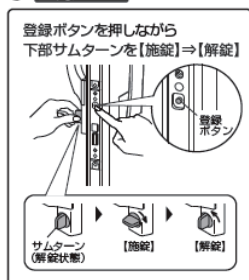
ドアを開き、下部錠の金属プレートを止めているねじ2本をはずし金属プレートを取りはずしてください。



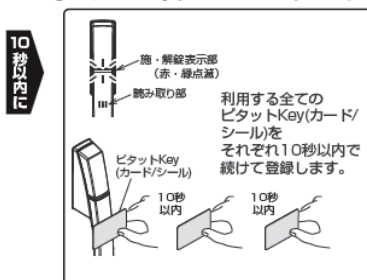
ねじ、金属プレートをなくさないようにご注意ください。

■ 登録手順

① 登録モード にする



② ビタットKey(カード/シール)を登録する



① の操作のあと10秒以内に ② の登録操作をしないと赤・緑の点滅が消え、登録モードが終了します。

状 態	登録状況	備考
「ビー」と音が鳴り 緑のLEDが1回点灯	登録完了	●登録したビタットKey(カード/シール)で施錠・解錠 できます
「ビビビ」と音が鳴り 赤のLEDが3回点滅	登録失敗	●ビタットKey(カード/シール)を近づける時間が 短かった。 ●すでに登録済のビタットKey(カード/シール)を 近づけた ●21枚目を近づけた。(登録可能枚数は20枚です)

※全てのビタットKey(カード/シール)の登録操作が終わって10秒経過すると施・解錠表示部の点滅が消え、登録モードが終了し完了します。

● 登録後の作業

登録後、登録確認を行ってください。
ドアを閉じて全てのビタットKey(カード/シール)の登録確認をしてください。

① 室外側ハンドルの読み取り部にビタットKey(カード/シール)を近づけます。



施錠、解錠ができる → 登録完了

施錠、解錠ができない

ビビビと音が3回鳴り、施・解錠表示部に赤のLEDが3回点滅 → 登録失敗
1枚でも施錠、解錠ができないビタットKey(カード/シール)がある場合は、すべてのビタットKey(カード/シール)を、再登録してください。

ビビビビと音が5回鳴り、施・解錠表示部に赤と緑のLEDが交互に5秒点滅 → 施解錠失敗

お施主様向け取扱説明書 施解錠動作に異常が発生した場合 を参照し、錠受を調整してください。

② 登録確認終了後、「登録準備(P.7参照)」ではずした金属プレートを、ねじで取付けてください。

■ ビタットKey(カード/シール)を追加したい場合

追加のみの登録はできません。

すでにお使いいただいているビタットKey(カード/シール)と追加登録したいビタットKey(カード/シール)全てを再登録してください。

■ ビタットKey(カード/シール)を紛失した場合

万一、ビタットKey(カード/シール)を紛失された場合は、お手元のビタットKey(カード/シール)全てを再登録することで紛失したビタットKey(カード/シール)を使用不可にすることができます。

※ビタットKey(カード/シール)は最大20枚まで登録することができます。

ご注意

しっかりと部品が取付いていること、操作や作動に不具合がないか確認をしてください。
交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。

追加登録説明書

HHW12-008PC
16年4月発行



ピタットKey(シール)貼り付け時のご注意

■ 貼付ける場所

- ・ 平滑な平面に貼付けてください。
- ・ 金属物には貼らないでください。
- ・ 表面が非金属であっても直下に金属・電子基板があるものに貼らないでください。
- ・ 他の非接触型のカードに貼らないでください。
別のIDが登録されるおそれや、混信による動作不良の原因になります。
- ・ シールキーに他のものがぶつかったり、押し付けられるような場所への貼付けはお避けください。シールキーが破損する事があります。

貼付ける前にセロハンテープなどで仮固定し、施錠、解錠操作の確認を行ってください。一度貼付けたピタットKey(シール)を再度貼付けなおすと接着力が弱くなり、はがれるおそれがあります。

■ 貼付け方法

- ・ 油脂・汚れを除去してください。
メガネ拭き紙などでふくなど、特に油分を除去してください。
- ・ ハクリ紙をはがして貼付けてください。
- ・ 貼付ける際、粘着面に触れないようにしてください。
皮膚がかぶれるおそれがあります。
- ・ 粘着材に触れた場合はせっけんでよく洗ってください。
- ・ 貼付けた後はシールを指で強く押し、接着面を密着させてください。
きちんと貼付くようにしてください。
- ・ 貼付け後1日はピタットKey(シール)に力がかからないようにし、放置することが望ましいです。

ピタットKey(シール)を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。
万一、飲み込んでしまった場合は、医師にご相談ください。

ご注意

しっかりと部品が取付いていること、操作や作動に不具合がないか確認をしてください。
交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。